

きり紙「黒」のお客様

及川 ふみ

幼児に聴かせるお話の中の黒のお客様のお話は可愛い面白いお話です猫の玉ちやんのお見舞から思ひついて又きりがみにして見ました。

『ある所に「黒」と云ふ馬が居りました。毎晩々々子供を「兎の國」へ連れてまゐります。今晚も「黒」が夕方から出かけてまゐりました。道で俊雄さんに會ひました一僕もつれて行つて頂だい」と俊雄さんは馬の背にのりました。バカくくくと參りますと秀子さんに會ひました。

「あら私も連れて行つて」と黒の背にのりました。今度は「ワンくくのせて下さい、ワンくくく」そこで「黒」はとまりました。俊雄さんは犬を抱きました。少しゆくとかあいらしい猫にあひました。

「ニャアくくく、のせて頂だい、ニャアくくく」

そこで秀子さんは、子猫を抱きました。「黒」はバカくくくとまゐります。

お百姓家の前を通りましたら鶏がとやの前で「コケコツコ、私も連れて行つて下さいませんか、コケコツコ」となきました。黒がとまると、鶏は、バタ／＼ととんで、秀子さんのうしろに乗りました。そしてまたバカ／＼。

しばらく行きますと「カツ、カツ、カツ、まだ、背中に乗れますか」と、家鴨が来て、鶏のすぐわきに、座りました。森を過ぎます時に、白鼠が、やさしい、きれいな聲で、

「もし／＼、一寸待つて頂だい、私が乗る場所があるでせうか」と申しました、馬はもう、この時、背中一ぱいのお客様で、後を見る事は出来ません。すると、俊雄さんが一つあいた所を見つけました。それは、俊雄さんのポケットでした。そこでポケットに白鼠を入れて、またバカ／＼。

少し向ふを見ますと、とび色の鶉が、口笛を

吹きながら「今晚は行つてもようございませうか」と云ひました。「黒」は乗せられるだけのせてあげたいと思ひましたが、もう今は、乗れる所があるかどうか心配になりました。鶏は一生懸命考へましたが

「ああ、いゝ事がある、私の背にいらつしやう」と云つて鶉はその背にのせて、馬はまた、バカ／＼

「カア／＼／＼もう乗るところはありますまいか」

と云ひました、この時はもう、何處もかも一杯でした、秀子さんは、氣の毒に思つて一生懸命考へた末「私の頭の上にお乗りなさいな」と云ひました。そしたら「黒」が「いゝえそれよりも、私の頭と耳の間にのりなさい」と云ひました。成程そこにあいた所がありました。馬はまた、バカ／＼

お客様達は「黒」の背中につて、うれしうに歌をうたつて行くうち、だん／＼ねむくなつて來ました。「黒」が廣い野原を通る頃には俊雄さんも秀子さんも、犬も猫も鶏も家鴨も白鼠も鶉も烏も、皆こくり居眠りをはじめました。

馬がヒン／＼と、嘶きます聲に、背中のお客様達は眼をさました。見ると立派な御殿に來てゐました。

向ふから、白兔がビョン／＼とんで來ました。「よくいらしやいました。さあどうぞ、こちらへ。」

黒も背中のお客様も皆、白兔に案内されて、お座敷を通つて廣いお庭に出ました。

緑のきれいな草原に馬のこしかける大椅子や鶉の座るおふとんまで、ちやんとならべてあります。

俊雄さんも、秀子さんも、みんなのお客様が

こゝに座りました。向ふの方からは、ベツタンコーとお餅をつく音がきこえます、ぢきにお姫様が犬勢の白兔をつれて、つきたての湯氣の出たお餅をもつて出ていらつしやいました。

「ようこそ、あいでになりました。今日はどんなお客様がお見えになるかと思つて、朝からおまちしてありました。あや／＼今日は、俊雄さん、秀子さん、犬さん、猫さん、鶏さん、家鴨さん、白鼠さん、鶉さん、烏さん、まあ／＼澤山に、お出でになりましたね「黒」さんにもごくろう様、さあさ、このお餅を澤山召しあがれそしてお土産にもおもちなさい」

と、おつしやつて、お姫様は丸いお餅を五つづ／＼皆のお客様に下さいました。

お餅をたべて、あとをお土産に頂いて、皆はまた「黒」の背にのりました。往きの様に白鼠は、俊雄さんのポケットの中にはいりました。

鳥は今度は秀子さんの頭の上にとまつてゐました。バカ／＼／＼／＼

御殿のご門を出る頃から皆はまたこくり／＼ねむりはじめました。馬の背中の鳥が「カア／＼／＼」どうも「黒」さんありがたう」といつてまた森の木に歸りました。その聲で背中のお客様は目がさめました。

途中で一人づゝお客様がへりました。「黒が家につく頃には、俊雄さんと秀子さんだけになりました。二人も亦ち土産のお餅を大事にもつて「黒」に送つてもらつて、お家に歸りました。

もうその時は夜があけてお日様がキラ／＼まぶしいやうに照つておりました。』

x

このお話の終り近く俊雄さんと俊雄さんの二人が「黒」の背に残つて他の犬や猫がおりて「黒」を見送つてゐるところです。

第一圖 背景は森の中の月、森は緑に月は黄色

にぬる。この臺紙は八ツ切二枚横につなぎたる細長きものとす。森のところは別の畫用紙にさりぬきて水平線のところでのり代をつけてはり合せる。

イ、黒

ロ、犬

ハ、猫

ニ、家鴨

ホ、鳥

ヘ、鶏

ト、ネズミ

右の場所へそれ／＼動物を貼りつける。

動物をさりぬく畫用紙は割合厚きものがよい。さりぬいた動物を新聞紙の上のせて墨で一面に塗り（但しのり代は白くのごす）てよく乾してのちはりつける。

第 一 章

1

□

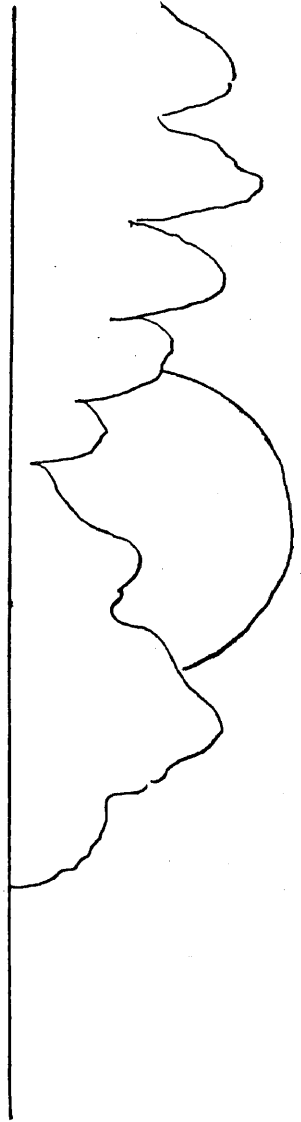
□

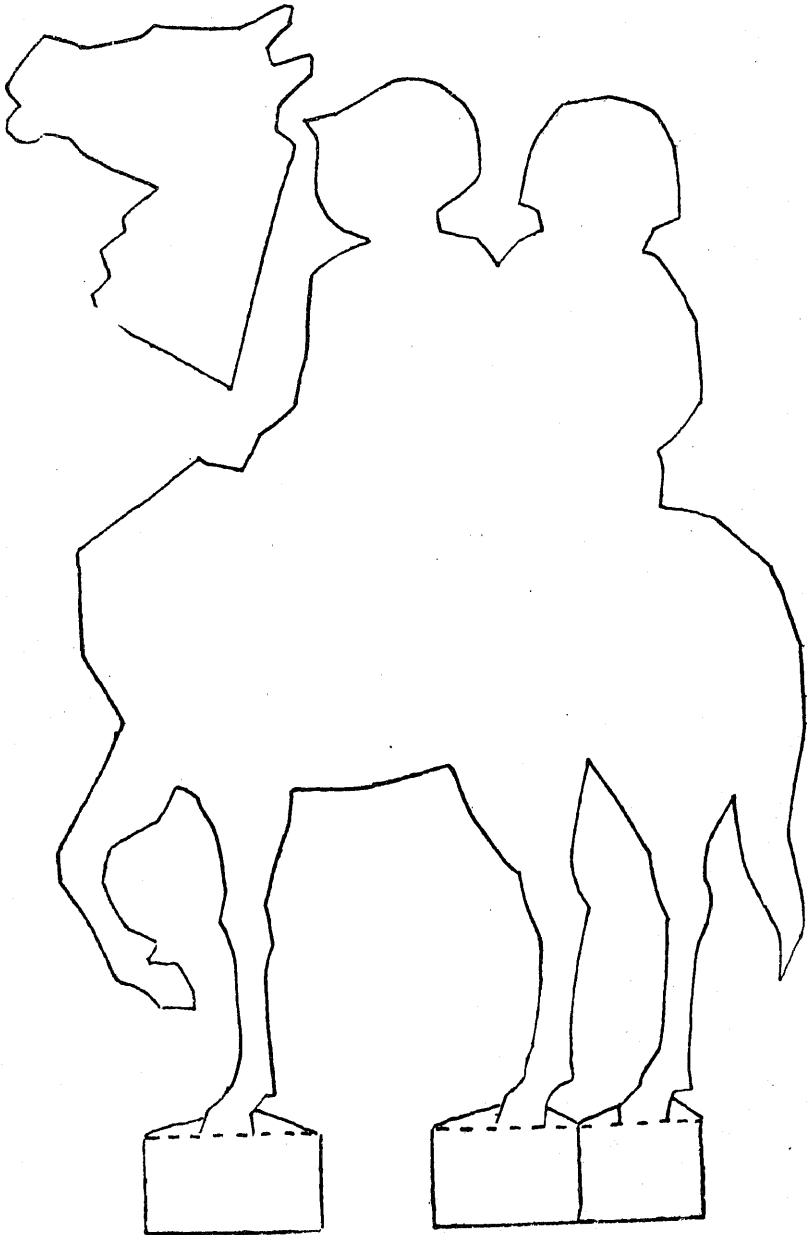
□

□

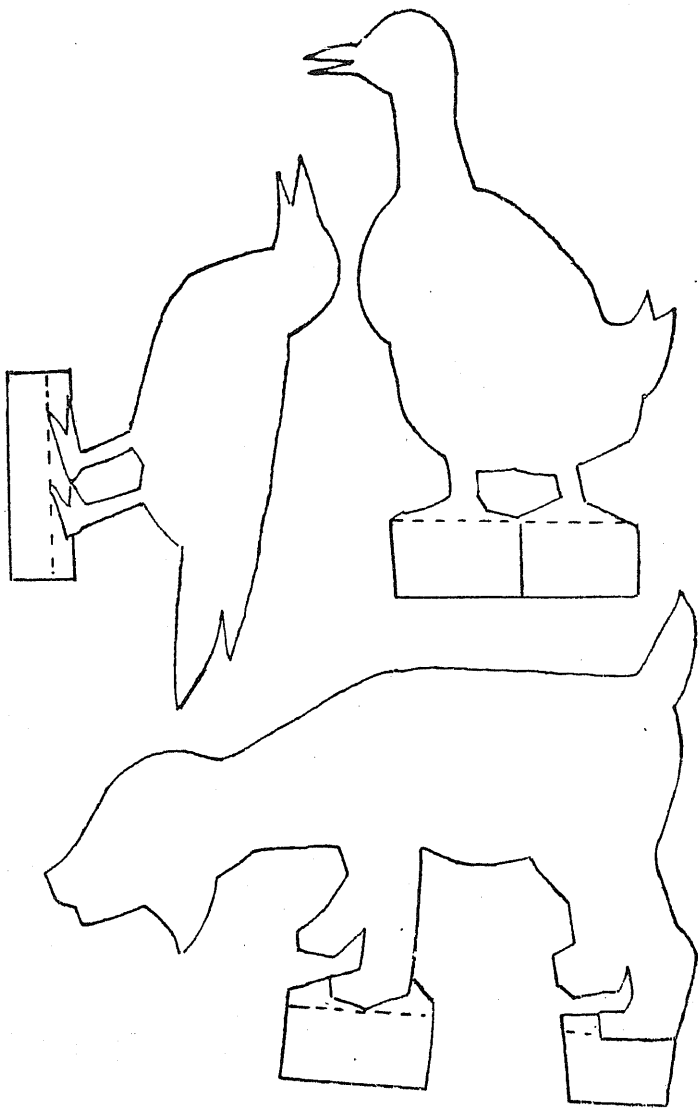
□

□





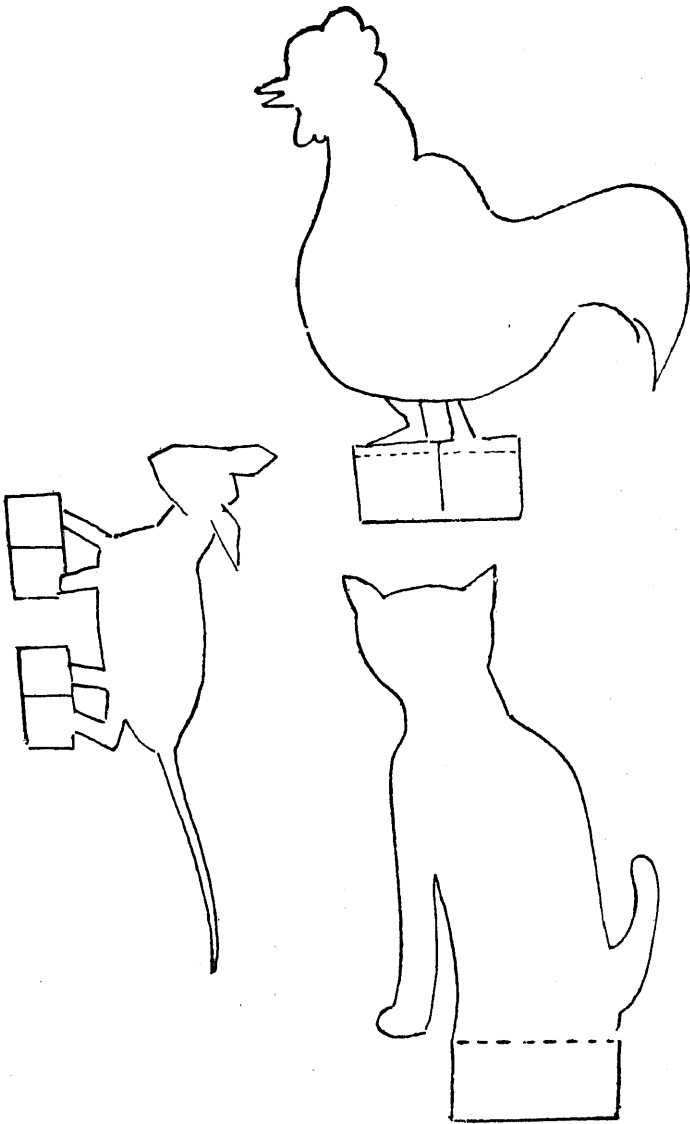
第 二 圖



五一

第三圖

背景をのぞき他は實物大にしてありますからこのまゝお使い下さい。



第 四 圖